

ホオジロカンムリヅル

ホオジロカンムリヅルは頭にある金色の冠羽^{かんぼう}が特徴的なツルの仲間です。写真。冠羽以外にも、首から体にかけての灰色のグラデーションも美しく、ぜひ見ていただきたいポイントです。ただ、その見た目からか、お客さんからはよく「クジャク」と間違えられてしまうこともありました。

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園

そんなホオジロカンムリヅルの「官兵衛^{かんべゑ}」は、施設整備の関係で昨年の冬からシロクジャクの「リョウ」と同居しています。官兵衛はどちらかというところ穏やかな性格ですが、

クジャクと間違えないで

初めての異種との同居。初めのうちはケンカをしないか心配しながら2羽の様子を観察していましたが、こちらの心配をよそにすんなりと同居することができました。仲良し…というよりはお互いマイペースに過ごしているようです。

そうして2羽が同居してからは、官兵衛のことを「クジャク」と間違える人も減ったように思います。来園した際はぜひ間近でホオジロカンムリヅルとシロクジャクを比べながら、それぞれの違いを観察してもらいたいです。

(獣医師 笹田和樹)

